

地震に備える

阪神・淡路大震災から今年で28年が経過し、震災を知らない人が増えてきています。今回は、地震への備えについてお伝えします。

地震が起こると

大きな地震が発生すると、

- 家屋や建物が倒壊する。
- 山などから落石や崖崩れが発生する。
- 大きな津波が起き、街を飲み込む。

といった災害が発生します。



どのように備えたらいいのか?

- 市町が公表するハザードマップで、その地域の危険個所や避難場所を把握する。
 - ・ 加古川市ハザードマップ…リンク先は[こちら](#)
 - ・ 播磨町ハザードマップ…リンク先は[こちら](#)
 - ・ 稲美町ハザードマップ…リンク先は[こちら](#)
- 市町で行われる防災訓練に参加しましょう。
 - ※ 訓練することで、あわてず、身を守ることができます。
- 就寝する場所のそばに、大きな家具等を置かないなど、部屋のレイアウトも考えましょう。
- 家具などに転倒防止の器具をつける。
- 緊急地震速報の報知音がどのような音か確認しておきましょう。

地震が発生したら

- 気象庁が発表する緊急地震速報の情報を確認しましょう。
 - 身を守る行動をとりましょう
地震が起きた時に行う安全行動
 - ① 姿勢を低く…DROP!
 - ② 頭を守って…COVER!
 - ③ 動かない…HOLD ON!
 - 揺れがおさまれば、迅速な避難(安全確保)に努めましょう。

